

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課・宮崎県衛生環境研究所

■ 宮崎県第2週の発生動向

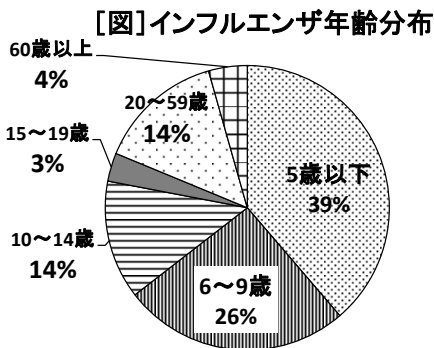
定点医療機関からの報告総数は 1,452 人（定点あたり 40.2）で、前週比 142%と増加した。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

前週に比べ増加した主な疾患は**インフルエンザ**と**感染性胃腸炎**で、減少した主な疾患は**流行性耳下腺炎**であった。

【インフルエンザ】

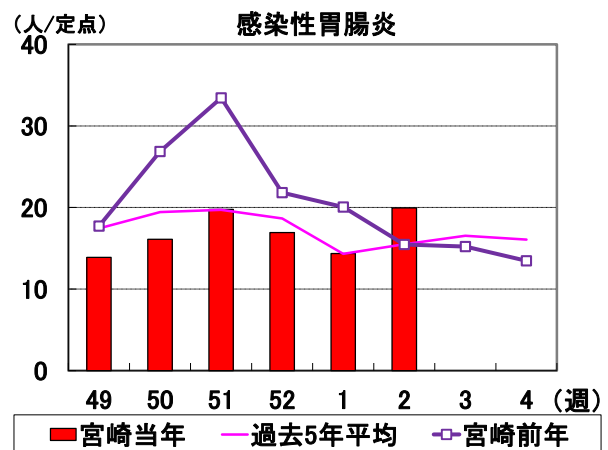
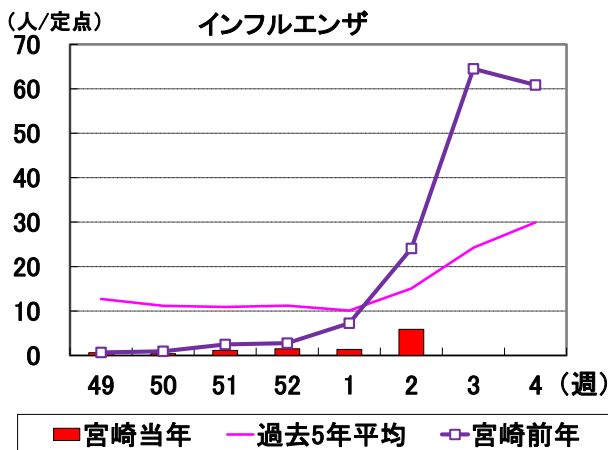
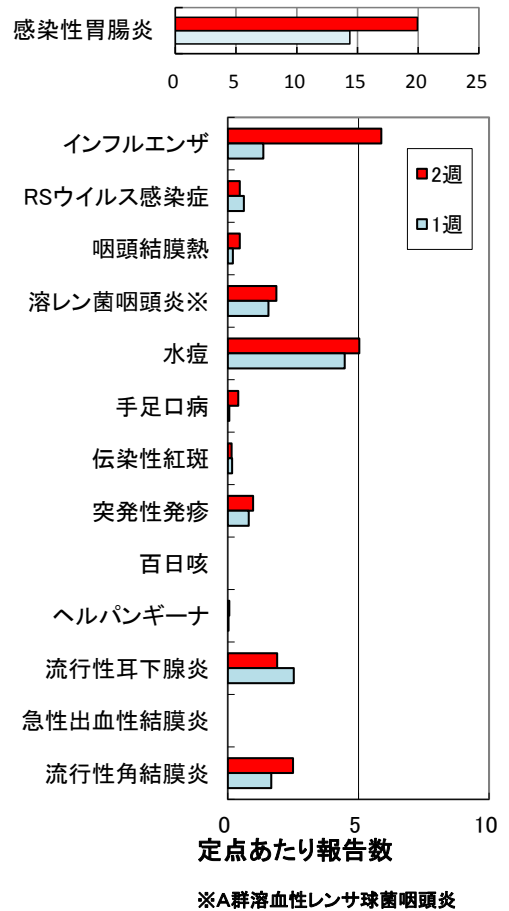
・報告数は 341 人（5.9）で前週比 434%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値（15.1）の約 4 割である。中央（10.0）・日南（8.6）保健所からの報告が多く、年齢分布を [図] に示す。



【感染性胃腸炎】

・報告数は 698 人（19.9）で前週比 139%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値（15.5）の約 1.3 倍である。小林（46.0）・日南（26.7）・延岡（26.0）保健所からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 3 歳で全体の約 4 割を占めた。

《前週との比較》



★基幹定点からの報告★

○無菌性髄膜炎：宮崎市保健所から1人報告された。患者は12歳で、病原体は *Mycoplasma pneumoniae* であった。

○マイコプラズマ肺炎：高鍋（2人）・宮崎市（1人）保健所から報告された。患者は5歳、12歳、17歳で、病原体は *Mycoplasma pneumoniae* であった。

□ 流行警報開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報開始基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	感染性胃腸炎(21.4)
延岡	感染性胃腸炎(26.0)・水痘(10.3)
日南	咽頭結膜熱(3.3)・感染性胃腸炎(26.7)
小林	感染性胃腸炎(46.0)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	感染性胃腸炎(22.0)・流行性耳下腺炎(9.0)

※流行警報開始基準値：咽頭結膜熱（3.0）、感染性胃腸炎 20.0、水痘 7.0、流行性耳下腺炎 6.0

■ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症：報告なし。
- 2 類感染症：結核 4 例。
- 3 類感染症：報告なし。
- 4 類感染症：つつが虫病 1 例。
- 5 類感染症：急性脳炎 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	病型	症状
2 類	結核	宮崎市	50 歳代	肺結核	咳、痰、発熱、呼吸困難
		都城	60 歳代	肺結核	咳、痰
		日南	30 歳代	無症状病原体保有者	
			80 歳代	肺結核	痰、発熱、呼吸困難
4 類	つつが虫病	日南	60 歳代		頭痛、発熱、刺し口、発しん
5 類	急性脳炎	宮崎市	9 歳	病原体不明	発熱、頭痛、痙攣、意識障害

■ 全国第1週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は18.9で、前週比85%と減少した。今週増加した主な疾患は流行性耳下腺炎で、減少した主な疾患は感染性胃腸炎であった。

流行性耳下腺炎の報告数は2,202人(0.71)で、前週比122%と増加した。宮崎県(2.5)、新潟県(2.1)、鳥取県(2.0)からの報告が多く、年齢別では3歳から7歳で全体の約7割を占めた。

□ 全数把握対象疾患

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	169例				
3類感染症	細菌性赤痢	2例	腸管出血性大腸菌感染症	7例	パラチフス	1例
	E型肝炎	1例	A型肝炎	1例	つつが虫病	15例
4類感染症	デング熱	1例	マラリア	1例	レジオネラ症	10例
	アメーバ赤痢	8例	ウイルス性肝炎	1例	急性脳炎	1例
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6例	後天性免疫不全症候群	8例	梅毒	7例
	破傷風	2例	風しん	2例	麻しん	4例

■ 月報告対象疾患の発生動向 <12月>

□ 性感染症

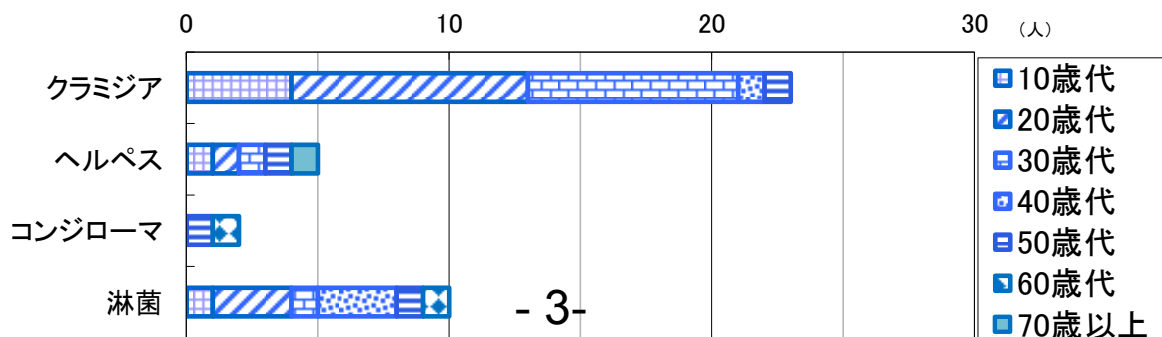
【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は40人(3.1)で、前月比105%と増加した。また、昨年12月(3.2)と同程度であった。

《疾患別》

- 性器クラミジア感染症：報告数23人(1.8)で、前月と同程度、前年の約1.1倍であった。延岡(3.5)、日向(3.0)保健所からの報告が多く、男性12人・女性11人で、20歳代・30歳代が全体のそれぞれ約4割を占めた。
- 性器ヘルペスウイルス感染症：報告数5人(0.38)で、前月の約1.3倍、前年の約半数であった。男性1人・女性4人で、10歳代・20歳代・30歳代・50歳代・70歳以上が各1人であった。
- 尖圭コンジローマ：報告数2人(0.15)で、前月の約7割、前年の約4割であった。すべて男性で、50歳代と60歳代であった。
- 淋菌感染症：報告数10人(0.77)で、前月の約1.4倍、前年の約2倍であった。男性9人・女性1人で、20歳代と40歳代がそれぞれ全体の約3割を占めた。

年齢別性感染症報告数(12月)



【全国】 定点医療機関総数：962

定点医療機関からの報告総数は3,830人(4.0)で、前月比98%と横ばいであった。疾患別報告数は、性器クラミジア感染症1,958人(2.0)で前月比99%、性器ヘルペスウイルス感染症664人(0.69)で前月比96%、尖圭コンジローマ391人(0.41)で前月比100%、淋菌感染症817人(0.85)で前月比99%であった。

□薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は29人(4.1)で前月比88%と減少した。また、昨年12月(3.6)の約1.2倍であった。

《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数25人(3.6)で、前月の約9割、前年の約1.3倍であった。宮崎市(7.0)、小林(6.0)保健所からの報告が多く、70歳以上が全体の約6割、60歳代が約2割を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告数3人(0.43)で、前月の約1.5倍、前年の約6割であった。宮崎市(2.0)、高鍋(1.0)保健所からの報告で、5歳未満が2人と50歳代が1人であった。
- 薬剤耐性緑膿菌感染症：報告数1人(0.14)で、前月の半数であった。延岡保健所からの報告で70歳以上であった。
- 薬剤耐性アシネトバクター感染症：報告はなかった。

【全国】 定点医療機関総数：463

定点医療機関からの報告総数は2,295人(5.0)で、前月比97%と横ばいであった。疾患別報告数は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症1,850人(4.0)で前月比96%、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症409人(0.88)で前月比99%、薬剤耐性緑膿菌感染症34人(0.07)で前月比100%、薬剤耐性アシネトバクター感染症2人であった。

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2012年 第02週(01月09日～01月15日)

疾病名		第01週	第02週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	80	341	92	36	47	43	33	25	4	41	20
	定点あたり	1.36	5.88	5.75	4.00	6.71	8.60	6.60	4.17	2.00	6.83	10.00
RSウイルス 感染症	報告数	22	16	5	2	3	1				5	
	定点あたり	0.61	0.46	0.50	0.40	0.75	0.33	0.00	0.00	0.00	1.25	0.00
咽頭結膜熱	報告数	7	16		2	1	10				2	1
	定点あたり	0.19	0.46	0.00	0.40	0.25	3.33	0.00	0.00	0.00	0.50	1.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	56	65	16	7	28	4	1	3		3	3
	定点あたり	1.56	1.86	1.60	1.40	7.00	1.33	0.33	0.75	0.00	0.75	3.00
感染性胃腸炎	報告数	517	698	107	107	104	80	138	47	18	75	22
	定点あたり	14.36	19.94	10.70	21.40	26.00	26.67	46.00	11.75	18.00	18.75	22.00
水痘	報告数	161	176	54	27	41	16	19	6		8	5
	定点あたり	4.47	5.03	5.40	5.40	10.25	5.33	6.33	1.50	0.00	2.00	5.00
手足口病	報告数	2	14	6	6		1		1			
	定点あたり	0.06	0.40	0.60	1.20	0.00	0.33	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	6	5			2			1		2	
	定点あたり	0.17	0.14	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.25	0.00	0.50	0.00
突発性発しん	報告数	29	34	11	7	5	1	3	3		4	
	定点あたり	0.81	0.97	1.10	1.40	1.25	0.33	1.00	0.75	0.00	1.00	0.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	1	2	2								
	定点あたり	0.03	0.06	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	91	66	23	13	3	6		10	1	1	9
	定点あたり	2.53	1.89	2.30	2.60	0.75	2.00	0.00	2.50	1.00	0.25	9.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	10	15	14	1							
	定点あたり	1.67	2.50	4.67	0.50	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数		1	1								
	定点あたり	0.00	0.14	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	3	3	1					2			
	定点あたり	0.43	0.43	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:58、小児科定点:35(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2012年第1週～2週)

2類感染症	結核	5例(4)		
4類感染症	つつが虫病	8例(1)		
5類感染症	ウイルス性肝炎	1例	急性脳炎	1例(1)

()内は今週届出分、再掲